

病気をもち子どもの「きょうだい」の支援を
ひろげるための、

シブリングサポーター 研修ワークショップ



シブリングサポーターとは

シブリング (sibling) は「きょうだい」という意味の英単語です。「シブリングサポーター」は、病気や障がいをもつ子どもの「きょうだい」の応援団です。

こんな方々におすすめです

- きょうだい支援の活動を始めたいのだけど…
- きょうだい支援を学びつつ、スタッフ同士もっと仲良くなりたい
- きょうだい支援について周りの人に伝えたい
- 自分のスキルをきょうだい支援に生かしたい
- 病気の子どもじゃなくてきょうだいにも応援が必要ななの？



お問い合わせは
しぶたねホームページの
お問い合わせフォームから
お願いします。
<http://sibtane.com>

参加してくださった方々の声

「テキストに書かれている言葉の一つ一つがとても大切で重要なことばかりで、大きな価値を感じます」(支援学校教員)

「医療者としての目線からどんなきょうだい支援ができるか考える機会になりました」(看護師)

「解説がとてもわかりやすかったです。今後きょうだい会でとりいれてみようと思いました。」(福祉施設職員)

「楽しく学べました!体験するだけでなく、注意点や心がけていることをしっかり聞けて良かったです。」(学生)



※2016年度参加者アンケート
48名分より

シブリングサポーター研修ワークショップにはどなたでも参加していただけます。きょうだい支援のノウハウは、病気や障がいをもつ子どものきょうだいのみならず、すべての子どものサポートにきつとお役に立てる部分があると感じています。



NPO法人しぶたねは、病気をもち子どもの「きょうだい」のための団体です。2003年、社会福祉士、保育士が中心になって立ち上げました(2016年法人格取得)。きょうだいのためのワークショップ、病院内の活動等行っています。